



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社宇徳

コード番号 9358 URL <http://www.utoc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 外園 賢治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 杉山 伸幸

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

TEL 045-201-6661

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	34,157	△3.5	2,024	△38.0	2,182	△36.5	1,397	△27.1
24年3月期第3四半期	35,412	29.5	3,263	209.9	3,435	201.0	1,917	319.7

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,516百万円 (△10.2%) 24年3月期第3四半期 1,689百万円 (478.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	32.32	—
24年3月期第3四半期	44.34	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	28,202	17,931	63.4
24年3月期	29,985	16,760	55.7

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 17,882百万円 24年3月期 16,713百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	8.00	8.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,000	△5.0	2,600	△38.7	2,800	△37.2	1,700	△33.4	39.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	43,448,099 株	24年3月期	43,448,099 株
25年3月期3Q	200,372 株	24年3月期	200,180 株
25年3月期3Q	43,247,793 株	24年3月期3Q	43,247,986 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、全般に停滞傾向が続きました。米国では、企業業況や個人消費、住宅投資などの持ち直しが続き、緩やかながら景気の回復が進みました。欧州では、欧州金融不安が収まってきたものの設備投資は低迷しました。中国をはじめとするアジア経済は、一部で持ち直しの動きがみられますが、輸出の伸び悩みなどから、総じて減速傾向となりました。わが国経済は、12月後半において政権交代による景気回復への期待感から株価の回復や為替も円安傾向となりましたが、全体を通しては株式市場の低迷や円高の影響から、依然として厳しい状況が続きました。

このような環境の下、当社グループの総力をあげて営業活動を展開した結果、セグメント別の業績は次の通りとなりました。

上段：営業収入 下段：営業損益

(百万円)

セグメントの状況	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	増減額	増減率
港湾事業	15,640	16,340	700	4.5%
	1,484	1,550	65	4.4%
物流事業	9,880	9,099	△781	△7.9%
	572	140	△431	△75.4%
プラント事業	9,370	8,277	△1,093	△11.7%
	1,071	246	△825	△77.0%
不動産・その他事業	520	439	△80	△15.5%
	134	86	△47	△35.4%

①港湾事業

当社の港湾事業の基盤である京浜港の貿易量は、東京港での輸入は堅調に推移しましたが、横浜港での輸出が海外景気減速の影響により夏場以降低調に推移しました。当社においては欧州、中国向けの車輛の取扱いが減少しましたが、コンテナの取扱いが堅調に推移しましたことにより、前年同期に比べ増収増益となりました。

②物流事業

物流事業については、輸入貨物の取扱いは堅調でしたが、世界景気が減速傾向にあったことが影響し自動車関連部品などに代表される輸出貨物の取扱いが低調に推移し、前年同期に比べ減収減益となりました。

③プラント事業

国内においては公共投資が堅調に推移している一方で、民間設備投資については世界景気の後退の影響もあり厳しい状況が続いております。当社の海外拠点であるシンガポールの化学プラント工事は端境期にあり新規大型案件のないうち、小型案件を受注し活動しましたが引き続き厳しい事業環境が続きました。国内においても一般工事や震災復興関連工事など各分野で幅広く受注に努めましたが、前年同期に比べ減収減益となりました。

④不動産・その他事業

オフィス需要が依然厳しい状況にあるなか、賃貸事務所ビルテナントの一部が退去し新規テナントの誘致に努めましたが、オフィス需要が改善せず前年同期に比べ減収減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は282億2百万円となり、前連結会計年度末比17億8千2百万円の減少となりました。主な要因は、関係会社貸付金が9億9千8百万円、受取手形及び営業未収入金が4億9千4百万円減少したことによるものです。

負債は102億7千1百万円となり、前連結会計年度末比29億5千3百万円の減少となりました。主な要因は、未払法人税等が14億9千3百万円、支払手形及び営業未払金が4億2千3百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末から11億7千万円増加し、179億3千1百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が10億5千1百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現在入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での業績予想につきましては、平成24年4月27日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性に関しては、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングに、前連結会計年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,131,766	2,861,033
受取手形及び営業未収入金	9,616,613	9,122,277
貯蔵品	51,291	60,895
繰延税金資産	460,208	222,953
その他	1,587,636	897,487
貸倒引当金	△2,408	△2,400
流動資産合計	14,845,108	13,162,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,168,104	4,868,507
機械装置及び運搬具（純額）	1,262,093	1,412,471
工具、器具及び備品（純額）	229,363	261,848
土地	2,336,209	2,337,049
リース資産（純額）	293,573	316,973
建設仮勘定	169,972	133,534
有形固定資産合計	9,459,315	9,330,384
無形固定資産		
その他	1,477,702	1,637,265
無形固定資産合計	1,477,702	1,637,265
投資その他の資産		
投資有価証券	2,015,524	1,978,959
繰延税金資産	848,254	846,639
その他	1,363,623	1,270,918
貸倒引当金	△24,296	△23,675
投資その他の資産合計	4,203,105	4,072,840
固定資産合計	15,140,123	15,040,490
資産合計	29,985,231	28,202,737

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	4,040,802	3,617,800
短期借入金	615,746	555,326
1年内返済予定の長期借入金	442,296	263,796
リース債務	128,143	138,999
未払法人税等	1,540,867	47,054
未払費用	341,863	276,520
賞与引当金	640,209	392,765
役員賞与引当金	102,754	46,125
その他	1,060,923	913,657
流動負債合計	8,913,607	6,252,045
固定負債		
長期借入金	620,198	458,300
リース債務	230,356	247,489
繰延税金負債	5,555	5,884
退職給付引当金	2,706,689	2,544,101
役員退職慰労引当金	142,775	156,498
関係会社整理損失引当金	7,550	—
資産除去債務	26,718	27,159
その他	571,540	580,086
固定負債合計	4,311,384	4,019,519
負債合計	13,224,992	10,271,564
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,155,300	2,155,300
資本剰余金	330,659	330,659
利益剰余金	14,115,070	15,166,779
自己株式	△30,257	△30,303
株主資本合計	16,570,772	17,622,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	505,337	485,602
為替換算調整勘定	△362,734	△225,068
その他の包括利益累計額合計	142,602	260,534
少数株主持分	46,863	48,202
純資産合計	16,760,239	17,931,172
負債純資産合計	29,985,231	28,202,737

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業収入	35,412,065	34,157,279
営業費用	27,342,683	27,315,724
営業総利益	8,069,381	6,841,555
販売費及び一般管理費	4,806,085	4,817,244
営業利益	3,263,296	2,024,310
営業外収益		
受取利息	12,626	18,250
受取配当金	48,080	47,929
持分法による投資利益	—	4,795
受取賃貸料	22,601	29,579
その他	120,752	74,002
営業外収益合計	204,062	174,556
営業外費用		
支払利息	26,923	13,464
持分法による投資損失	204	—
その他	4,403	3,136
営業外費用合計	31,530	16,601
経常利益	3,435,827	2,182,265
特別利益		
固定資産売却益	60,297	22,944
受取補償金	95,760	—
特別利益合計	156,057	22,944
特別損失		
固定資産除売却損	10,251	7,125
災害による損失	85,186	—
関係会社清算損	—	2,235
ゴルフ会員権評価損	7,456	6,780
ゴルフ会員権売却損	3,047	2,768
その他	7,202	—
特別損失合計	113,144	18,910
税金等調整前四半期純利益	3,478,740	2,186,298
法人税、住民税及び事業税	1,256,248	532,908
法人税等調整額	304,782	255,698
法人税等合計	1,561,031	788,606
少数株主損益調整前四半期純利益	1,917,708	1,397,691
四半期純利益	1,917,708	1,397,691



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,917,708	1,397,691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△88,013	△19,734
為替換算調整勘定	△133,204	135,138
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,255	3,866
その他の包括利益合計	△228,473	119,270
四半期包括利益	1,689,235	1,516,962
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,693,826	1,515,623
少数株主に係る四半期包括利益	△4,590	1,338

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。